



とぅおん

議会だより

TOON CITY COUNCIL REPORT

2026年

第82号

令和8年8月1日発行

シリーズ

地域の語り「源太ザクラ」を未来へ
ふるさと桜三里会

水泳授業の民間委託
水泳授業委託事業

一般質問

9議員が市政を問う!!

東温市議会
第4回議会報告会

議会報告会



グループに分かれた水泳授業

水泳授業の民間委託

水泳授業委託事業

令和7年度より、市内6か所の小中学校で、水泳授業が民間委託となりました。
今年度の予算は、1763万円が計上されています。



プール施設までバス移動

◆民間委託の目的は
一部の学校プールでは耐用年数(30年)を超過し修繕が多発しており、その維持管理費及び改修費は、直近の試算で、1校当たり年間約1000万円に達しています。
民間委託にすると1校当たり約200、300万円となり、大幅に予算が削減されます。さらに、教員の業務負担軽減や指導技術向上が期待されます。屋内プールを活用することで、天候や気温に左右されず、熱中症対策にもなります。



フィッタに到着



入水前の準備運動

◆この事業の効果は
フィッタのインストラクターによる少人数指導を実施しています。インストラクター1人につき約10人を基本とし、泳力に応じてグループ分けを行い、泳ぎが得意な子はさらに技術向上を目指し、苦手な子も自分のペースで安心して取り組める環境となっています。



基本のバタ足練習

◆子どもたちの意見は
子どもたちからは、「日焼けしないのでうれしい」「雨の日でも授業ができる」「自分のレベルに合った練習ができる」など、前向きな声が多く聞かれました。
◆先生方の意見は
屋内プールのため雨天中止がなく、安全管理体制も充実しており、教員負担軽減にもつながっています。移動時には車酔いしやすい生徒をバス前方へ配置するなど、細かな配慮も行われています。



欠席の児童も2階で見学



拝志小学校
教頭 田中 正之さん



フィッタ重信店
店長 稲積 知也さん

学校だけでは難しかった、よりきめ細かな指導につながっています

安心して楽しく学べる水泳授業になるよう取り組んでいます



源太ザクラ、今年も見事に咲きました

地域の誇り「源太ザクラ」を未来へ

―ふるさと桜三里会―

源太ザクラは、河之内土谷地区の旧金毘羅街道に2本残るエドヒガンザクラです。
源太ザクラを守る活動が「ふるさと桜三里会」を中心に続けられています。



地元企業の若手による餅つき

◆源太ザクラとは
約340年前の貞享4年(1687年)、松山藩士・矢野五郎右衛門(通称・源太)が、周布郡と久米郡を結ぶ中山越えの山道を改修しました。
道が崩れないようにするため、囚人を使い8240本の桜を植えますが、その苦労は凄まじく
「桜三里は源太が仕置き 花は咲くとも実はなるな」とうたわれ、「源太ザクラ」と名付けられたそうです。
※諸説あり。
現存する2本は市の天然記念物に指定され、地域の象徴として守られています。



餅まきは大人気のイベント

◆活動状況は
源太ザクラの保全や旧街道沿いの案内板整備に取り組み、地域の歴史と文化を守り伝えています。
かつては、中山川に架かっていたとされる京都・東福寺の通天橋に似た「あけぼの橋」を復活させたこともあります。
毎年開催する「源太桜まつり」(今年は3月29日に開催)では、餅つきや散餅、バザーなどを行い、多くの来訪者を迎えています。
こうした活動を通じて、地域のにぎわいづくりに大きな役割を果たしています。



地域の皆さんに支えられています。

春の源太桜まつりにぜひ来てくださーいね

◆今後の課題は
一方で、地域では高齢化や人口減少が進み、祭りや環境整備を担う人材不足が大きな課題となっています。
準備や片付け、山道の維持管理には多くの労力が必要ですが、若い世代の参加は少なく、活動の継続に不安の声もあります。
源太ザクラを守ることは、桜の木そのものを守るだけでなく、地域の記憶やつながりを未来へ受け継ぐことでもあります。

◆議会への要望は
地域の元気を支える「源太桜まつり」を、これからも続けていきたい。そのためには、保存活動への継続的な支援に加え、地域外の人も関われる仕組みづくりが必要です。
また、案内看板や駐車場など、来訪者を受け入れる体制の整備も求められています。
地域の想いに寄り添いながら、源太ザクラを未来へつなぐための支援が期待されます。

次回(83号)は「田窪団地」取材予定です。

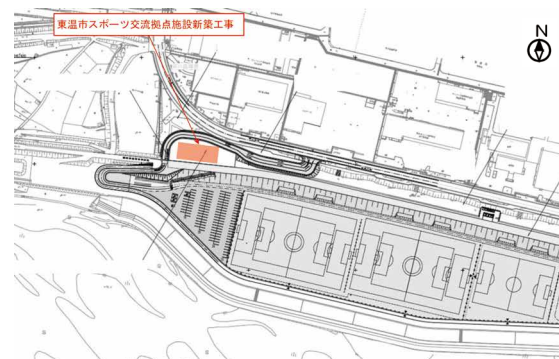
【土谷地区】
東温市河之内の東端に位置し、西条市に近い里山地域です。旧金毘羅街道などの歴史資源があり、国道11号沿いの交通利便性と、稲作を中心とした農村風景が特徴です。6月末の人口82人(60世帯)

施設新築工事等の契約案を可決

CRO×SPO 東温の利便性向上

スポーツ交流拠点施設新築工事請負契約の締結

2億7775万円



【主要な部屋、トイレ】

- ①多目的室1：83.03㎡、多目的室2：68.59㎡
- ②更衣室（ロッカールーム）：52.34㎡、更衣室：7.22㎡
- ③トレーナー室：23.65㎡
- ④シャワー室8人用：11.63㎡、シャワー室5人用：4.65㎡
- ⑤トイレ：7.22㎡（大便器2基）×2か所
- ⑥管理人室：10.83㎡、交流室：43.99㎡
- ⑦トイレ：12.4㎡（大便器3基）、トイレ：11.21㎡（大便器2基、小便器2基）、多目的トイレ：5.99㎡（大便器1基）

問 建設予定地は河川敷であり、地盤が弱いのではないかと推測されるが、地盤対策等の追加工事が発生する可能性はあるのか。

答 設計段階において、地質調査は実施済みであり、問題がないことを確認している。

ため池の耐震改修

防災ため池等の改修事業に係る負担金

県営ため池等整備事業

1086万円



改修予定の上村源平谷池

問 改修の進捗状況と、防災重点ため池に対する整備計画は。

答 ため池全体の改修率は56%となっている。まずは耐震対策を進めていくが、地元からの改修要望があれば県と協議を行い計画に含める考えである。
※防災重点ため池とは…決壊時に周辺へ人的被害を及ぼす恐れがあるため池

炊飯ライン等を購入

学校給食センター厨房機器購入契約の締結

6072万円



給食用ご飯を炊き上げる炊飯ライン

問 入札に対する応札が1者だった原因を、市はどのように分析しているのか。

答 物品納入後のメンテナンスや迅速な緊急的対応が必要であることを考慮し、「愛媛県内給食調理場において、過去5年間に同様機器等の納入実績があること。」と厳しい入札参加資格要件に設定したため、応札が1者となった。

一般会計補正予算

1億1248万円

（累計195億3448万円 前年度比10.5%減）



本会議の動画はこちら
から視聴できます。

6月
定例会

第3回東温市議会6月定例会が6月12日から7月2日まで21日間の会期で開催されました。

今定例会では市長提案の一般会計予算等（報告5件、承認2件、補正予算5件、条例改正18件、契約3件、人事案件19件）の合計52議案を審議しました。

さくらの湯「上限」料金の改正

ふるさと交流館条例の一部改正

《料金改定の流れ》

入浴料	大人	650円（500円）
	子供	400円（350円）

（ ）内は旧料金

①市長
（条例改正案）
経営検討委員会
で改定案を承認

②市議会
（条例改正を議決）
条例で料金の
「上限」を定める

③指定管理者
（運営者）
上限の範囲内で
市の承認を得て
「利用料金」を決定

問 中東情勢も含め市民の消費負担が大変な時期に料金改定を行うのか。経営検討委員会の中では、このような状況を考慮したうえで判断されたのか。

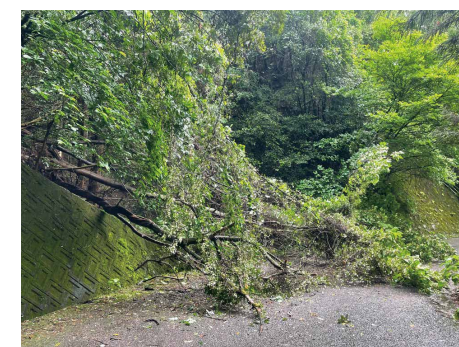
答 料金改定については、令和5年度から、経営検討委員会において継続して検討していたが、コロナ禍以降、賑わいを取り戻すことを優先し据え置いていた。今回、利用者数が増加しているにもかかわらず、収益が上がらない状況を踏まえ、やむを得ず、経営改善のために改定を行うこととなった。

災害対策の重機借り上げ

台風6号による倒木被害等及び今後の災害等に備えるための経費

公共土木施設災害復旧事業

900万円



台風6号による倒木

強風により市道などへの倒木等の被害が発生した。

- ・倒木等の被害件数：18件
※業者に依頼する見込み件数
- ・被害対策等への執行状況：388万円
※7月1日時点

追加提案された補正予算案

省エネ家電の購入費用の補助に要する経費

住宅用省エネ家電普及促進事業

1649万円

国の物価高騰対応の交付金を活用し、省エネ家電（LED照明器具・電気冷蔵庫・エアコン）を購入した方（対象予定数320世帯）に、購入費用を補助する経費が計上された。

審議において、以下の質疑や反対意見が挙がり、採決の結果、賛成者はなく否決となった。

- ・物価高騰が続く中、生活弱者の配慮はもとより広く市民を対象とした施策とするべきではないか。
- ・市内のエアコン販売業者の仕入れ状況を考慮せず、事業を実施した場合、家電量販店への需要集中を招く可能性があるのではないか。
- ・来年度から省エネ基準が厳しくなるにも関わらず、なぜ今実施するのか。
- ・事前告知もなく、4月購入分までさかのぼって対象とすることは、購入場所等によっては不公平ではないか。

令和8年6月定例会提出議案

報告

- 報告2 専決処分の報告
和解及び損害賠償の額の決定
- 報告3 令和7年度一般会計継続費繰越計算
- 報告4 令和7年度一般会計繰越明許費繰越計算
- 報告5 令和7年度吉久工業団地特別会計繰越明許費繰越計算
- 報告6 令和7年度水道事業会計予算繰越計算

専決処分

- 承認2 市税条例の一部改正
- 承認3 国民健康保険税条例の一部改正

補正予算

- 議案22 一般会計補正予算（第1号）
5ページ参照
- 議案23 後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
- 議案24 介護保険特別会計補正予算（第1号）
- 議案45 一般会計補正予算（第2号）
4ページ参照
- 議案47 一般会計補正予算（第3号）
4ページ参照

契約

- 議案43 学校給食センター厨房機器購入契約の締結
5ページ参照
- 議案44 スポーツ交流拠点施設新築工事請負契約の締結
5ページ参照
- 議案46 東温市立上林小学校屋内運動場長寿命化改修建築主体工事請負契約の締結

条例改正

- 議案25 市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例等の一部改正
- 議案26 多世代交流拠点施設条例の一部改正
- 議案27 市税条例の一部改正
- 議案28 手数料徴収条例の一部改正
- 議案29 教育施設使用料条例の一部改正
6ページ参照
- 議案30 公民館条例の一部改正
6ページ参照
- 議案31 滑川野外活動研修施設条例の一部改正
- 議案32 川内運動場条例の一部改正
- 議案33 川内体育センター条例の一部改正
6ページ参照
- 議案34 老人福祉センター条例の一部改正
- 議案35 滑川生活改善センター条例の一部改正
- 議案36 福祉館条例の一部改正
- 議案37 斎場条例の一部改正
- 議案38 農村環境改善センター条例の一部改正
- 議案39 農林業者トレーニングセンター条例の一部改正
- 議案40 都市公園条例の一部改正
6ページ参照
- 議案41 ツインドーム重信条例の一部改正
- 議案42 ふるさと交流館条例の一部改正
4ページ参照

その他

- 議案48 農業委員会委員の任命
～66

反対のあった議案

議案	浜田 瑠華	高須賀 啓治	森田 和幸	渡部 一恵	大西 良也	高須賀 広一	小島 建三	大西 正之	永井 大介	渡部 勇次	亀田 尚之	細川 秀明	丹生谷 美雄	相原 真知子	安井 浩二	議決結果 (賛成：反対)
議案第33号	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	—	○	○	○	○	可 決 (11：3)
議案第39号	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	—	○	○	○	○	可 決 (12：2)
議案第40号	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	—	○	○	○	○	可 決 (12：2)
議案第47号	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	否 決 (0：14)

○賛成 ×反対 議長（亀田 尚之）は採決に加わらない。 上記以外は全員賛成。

注目

施設使用料等の改正（令和8年10月施行）

運動場等使用料を増額

小中学校の運動場・夜間照明の使用料を増額

運動場	100円（無料）
夜間照明施設	300円（150円）

1時間当たり使用料（ ）内は旧料金

※対象学校：北吉井小、南吉井小、拝志小、川上小、東谷小、西谷小、重信中、川内中

教育施設使用料条例の一部改正

問 運動場の使用料を100円とした理由は。

答 受益者負担の観点から使用料を設定することとし、原価計算の結果、100円となった。

問 中学校の部活動地域移行などで地域団体が利用する場合の減免措置はあるのか。

答 現行の規定において減免措置はある。また、学校施設だけでなく他の施設も含めて、今回の使用料改定に合わせて、新たな減免基準を検討中である。

主な施設の使用料

都市公園条例		1時間当たり使用料 () 内は旧料金	
東温市総合公園	多目的広場	1,500円 (1,220円)	
	庭球場	900円 (710円)	
重信川かすみの森公園	多目的広場	400円 (200円)	
東温スポーツフィールド	庭球場	100円 (50円)	
川内体育センター条例			
川内体育センター	小競技場	全面	300円 (200円)
		片面	200円 (100円)
	大競技場	全面	700円 (500円)
		片面	300円 (250円)
公民館条例			
中央公民館	大ホール	2,600円 (2,240円)	
川内公民館	大ホール	1,500円 (1,220円)	

※詳細は市のホームページ参照

東温スポーツフィールド

問 東温スポーツフィールドの庭球場の使用料は、原価計算の結果に基づく金額か。

答 人件費と物件費に対し、稼働率等を乗じると1時間当たりの原価が71円となった。100円未満は切り上げ、現行使用料の2倍の100円となった。

川内体育センター



問 他の施設の使用料でも見受けられるが、片面の使用料の倍が全面の使用料になっていない。利用者に分かりにくいのではないか。

答 『使用料・手数料の設定に関する基本的な考え方』に基づき、各施設ごとの原価計算の結果によるものであり、使用料の単位を100円単位としていることから、このようなケースが生じている。

反対討論

渡部 勇次

受益者負担の公平性と透明性を確保するという観点から、施設の全面の使用料は、片面の使用料の2倍に統一することが妥当である。今回の改正案は、統一されておらず、反対する。



総務産業建設委員会調査

6月22日、令和8年度補正予算の審査のため、現地視察を行った。

- ・県単独土地改良事業（南方東又水路改良工事）
ひがしたすいろう
- ・県営ため池等整備事業（西岡奥屋敷新池・上村源平谷池）
おくやしきんいけ げんぺいだにいけ
- ・地区計画道路整備事業（牛淵地区）



改修工事のため池の視察（西岡）



一般質問は、令和8年6月16日、17日の日程で行い、9人の議員が質問し市長などに答弁を求めました。

一般質問って？

定例会において、議員が市に政策を提言したり、施策の状況や方針などについて、報告、説明を求めたり、疑問を質問したりすることです。

議会インターネット中継

市のホームページで議会開会中、生中継がご覧になれます。
また、過去の録画中継もご覧になれます。



市議会ページ

問 ホルムズ海峡封鎖問題に対する調査・分析の状況は。
答 あらゆる業種や市民生活においての影響を強く懸念している。（地域活力創出課長）
問 各種団体や金融機関と連携し、リアルタイムの市況調査に努め、早期の対応に向けて備えては。
答 各金融機関や商工会等との連携の上、国・県の動向や他の自治体における

ホルムズ海峡問題
本市経済への影響は



なが い だいすけ 永井 大介議員



問 自衛隊の本市における存在意義と、その役割に対する評価は。
答 自衛隊は、我が国の平和と独立を守り、国の安全を保つという重大な任務を担うとともに、災害発生時の人命救助や生活支援など、国民の生命、財産を守るための中核的な役割を果たされる、極めて重要な存在である。（危機管理課長）
問 電子データ方式を用いて、住民基本台帳情報の提供を行っている。
答 国からの通知もあり、効率化や正確性向上の観点から、紙媒体から電子データによる提供へと移行する動きが広がっている。本市としても、事務の効率化や誤

問 「北朝鮮による日本人拉致問題に対する理解促進と広報啓発の推進を求める決議」を受けての対応は。
答 拉致問題は主権及び人権に関わる重大な問題である。学校においても、アニメ「めぐるみ」を含む各種教材を活用し、児童生徒が拉致問題への理解を深め、人権尊重の意識や平和を大切にする心を育むことができるよう努める。（学校教育課長）
問 北朝鮮拉致問題について
答 記の防止といった観点からも有効な手法であると認識し、検討を進めていく。（危機管理課長）



松山駐屯地 創立記念行事の様子（16式機動戦闘車）

東温市議会議員には、調査研究等の活動に資する経費の一部として、政務活動費（人あたり月額1万5千円）が交付されます。議員は、政務活動費に係る収支報告書を作成し、領収書またはこれに準ずる書類を添えて議長に提出しなければなりません。議会基本条例では「市民に対して議会の活動に関する情報を多様な広報手段を使って積極的に公開し、透明性を高める」とともに、説明責任を果たすものとする。」と掲げており、積極的な公開のもと、政務活動費の個人別収支を公開します。

政務活動費

令和7年度
政務活動費収支報告

この収支報告書は一般に公開しており、手続きすれば閲覧することが出来ます。

市長への報告

条例に基づき令和7年度政務活動費収支報告書・領収書等を添えて議長から市長に送付しました。



令和7年度政務活動費 収支一覧表

（単位：円）

No	氏 名	交 付 額	支 出 額	残 余 （返還金） ※1	支出科目 ※2				
					調査研究費	研 修 費	広 報 費	資料購入費	事務所費
					視察等の調査研究に関する経費	研修会等に参加する経費	議員活動や市政を住民に報告する経費	図書や資料等を購入する経費	議員活動に必要な事務所に係る経費
1	浜田 瑠華	180,000	76,616	103,384		19,970		56,646	
2	高須賀啓治	180,000	163,798	16,202		152,235		11,563	
3	森田 和幸	180,000	40,874	139,126		29,310		11,564	
4	渡部 一恵	180,000	200,677	0	59,177	141,500			
5	大西 良也	180,000	184,270	0		184,270			
6	高須賀広一	180,000	169,247	10,753	64,481	64,080	1,830	40,856	
7	小島 建三	180,000	229,304	0		50,220		25,606	153,478
8	大西 正之	180,000	9,200	170,800		9,200			
9	永井 大介	180,000	145,060	34,940		124,630		20,430	
10	渡部 勇次	180,000	343,200	0					343,200
11	亀田 尚之	180,000	95,420	84,580		47,420		48,000	
12	細川 秀明	180,000	156,679	23,321		4,530		152,149	
13	丹生谷美雄	180,000	133,623	46,377	58,859	35,310		39,454	
14	相原真知子	180,000	216,157	0		124,630		91,527	
15	安井 浩二	180,000	247,360	0		137,540		109,820	
合 計		2,700,000	2,411,485	629,483	180,517	1,124,845	1,830	607,615	496,678

※1 交付額よりも支出額の多い議員は、残余（返還金）を0と表記しています。

※2 支出があった科目のみ抜粋しています。

（広聴費、要請・陳情活動費、会議費、資料作成費、人件費の支出はありませんでした。）

市債と将来負担を踏まえた財政運営について

はまた る か 議員
浜田 瑠華



問 実質公債費比率が県内で下から3番目という状況にあるが、このことに対する評価は。

答 県内他市と比較してやや高い水準にあるが、早期健全化基準を下回っており、財政の健全性は一定程度確保されていると認識している。

問 市債残高、公債費、実質公債費比率の今後の推移見込みとピーク時期の見通しは。

答 市債残高は令和8年度、公債費は令和11年度、実質公債費比率は令和16年度にピークを迎えるの見込んでいます。

問 近年発行の市債のうち、交付税措置のない起債の事業内容は。

答 令和6年度に公園整備事業で5760万円、川内体育センター多目的広場整備事業で1460万円の発行実績がある。（企画財政課長）

問 商業施設や大学等を活用した投票環境整備を

問 商業施設や大学等に期日前投票所を設置してはどうか。

答 現時点では検討していない。（総務課長）

問 青切符制度導入に伴う自転車通行環境整備を

問 通学路の安全確保の体制は。

年2回開催し、各学校から要望のあった危険箇所について対応方法や進捗状況の確認・協議を行っている。（学校教育課長）

問 自転車通行空間が整備されている路線以外のほぼ全ての道路において、自転車通行帯を設置できる幅員もなく、安全性の観点から車道通行は難しいと認識している。

答 自転車通行空間が整備されている路線以外のほぼ全ての道路において、自転車通行帯を設置できる幅員もなく、安全性の観点から車道通行は難しいと認識している。

問 道路の危険箇所に関する市民からの通報手段は。

答 来庁や電話に加え、市公式「二の市民通報メニュー」から通報できる。（建設課長）



市公式 LINE の「市民通報」からも通報できます

部活動地域展開の支援制度は

もり た かずゆき 議員
森田 和幸



問 ラーケーションの調査状況と今後の活用は。

答 学習の遅れ、家庭間の経済・環境格差の顕在化、教職員の事務・指導負担の増加という課題への解決には至っていない。教育委員会の見解として積極的な制度導入予定はない。

問 実態把握と経済格差・送迎負担への具体的な対応は。

いる。なお、部活動の入部は任意であり、放課後の参加はご家庭に委ねられている。

問 文化地域展開における受皿の整備と機会の確保は。

答 最大の課題は、指導者確保である。自校で活動できる環境が最善で、指導者や運営母体等から相談があれば学校施設の利用についても前向きに協議する。

問 平日の大会、発表会参加における出席公欠及び内申点の統一見解は。

答 公欠は主催者からの依頼文等をもとに、学校長の判断に委ねられる。高校入學時に作成する調査書は、クラブ活動の成果や実績などを評価するものではなく、市が統一した指針を作成するものではない。

問 学校教育課から生涯学習課への主管移行に伴う具体的な役割と引継ぎは。

答 学校教育課の情報を引き継ぐとともに既存の文化協会等への支援体制をベースに、相談体制や支援の在り方を丁寧に準備、検討を進めていく必要がある。

問 地域移行にふさわしい東温市独自の学びの支援制度創設は。

答 シビックプライドの醸成や移住促進、関係人口の創出は、大変重要な行政課題であるとして認識している。先行事例等も参考にし、本市の特色を生かした独自の校外での学習支援制度の在り方について調査、研究する。（学校教育課長）



地域が支える部活動（イメージ）

Maas車両で地域へ出向く健康支援を

わたなべ かず え 議員
渡部 一恵



問 スマートヘルスケア事業の利用実績や成果は。

答 利用者は延べ312人。健康チェックや相談を継続実施し、参加者の内臓脂肪量の減少が見られ、健康指標の改善が確認できた。満足度も9割を超えている。

問 ホームページや区長会などによる周知は、利用見込みや相談件数につながるか。

答 広報誌やホームページ、SNSのほか、商工会などを通じた周知により、地域での活用や企業開催型モデルへの参画につながっている。



Maas 車両で「行く」健康支援へ

問 公共交通が不便な地域もある中、Maas車両を活用して、市から地域へ出向く健康支援を進めるべきではないか。

答 市民への募集を中心とした申込みを待つ手法だけでは、限界があると認識している。こちらから地域へ出向くアプローチが必要不可欠だと考えている。（地域活力創出課長）

地域活力創出課長）

市民に伝わる情報発信へ

問 ホームページの利用状況を把握しているか。

答 令和7年度は約157万件のアクセスがあり、約6割がスマートフォンからの利用。分析結果は各課で共有している。

問 情報発信が申込みや相談につながるか。

答 媒体ごとの成果は十分把握できていないが、アクセス解析などを活用し、今後は成果把握に努めていく。

問 検索窓をトップページに配置するなど、スマートフォンの利用を前提にした改善をする考えは。

答 システム面では対応済みであるが、文字サイズの見直しや画面配置など、利用者の視点にたった改善を行っていく。（総務課長）

行政計画策定業務における委託料の削減を

わたなべ ゆうじ 議員
渡部 勇次



問 行政計画の策定業務における外部委託の現状は。

答 104件の計画のうち、高度な分析や大規模な調査を伴う43件については外部委託を活用している。委託料の総額は、合計で約2億9700万円である。

問 委託料削減の方策は。

答 第3次総合計画の策定において、庁内会議への出席を

取り止め、計画書冊子の印刷を省いたことで、委託料の削減を図った。今後、可能なものについては、計画の統合や同時策定などを検討していく。（企画財政課長）

問 教員の駐車料金を免除に

問 教員から駐車料金を徴収する理由は。

答 市の公共財産である学校用地を、私的駐車場として占有しているため。幼稚園教職員や学校支援員等の市費職員からは徴収しており、教員も同様に行っている。

問 県内20市町のうち17市町が教員の駐車料金を免除（無料）している。負担軽減を図るため、本市も免除にしては。

答 受益者負担の原則や市役所職員等との公平性を考慮すると、教員のみを免除とするのは困難である。（教育委員会事務局長）



整備中のサッカーグラウンド

東温スポーツフィールド(CROXSPORTSPO)
東温の整備の進捗は公園整備費が当初の見込みから大幅増額となった理由は。

問 成果の「見える化」の方策は。

答 利用者数及び市内外の割合、イベントの回数や試合数などの実績、総来訪者の推計などを公表する予定にしている。（都市整備課長）

難病患者支援と分かりやすい情報発信を



おにし まさゆき 議員
大西 正之 議員



問 本市の難病患者数は。

答 中予保健所が窓口で申し出がない限り把握できない。

問 第3次総合計画から「難病患者支援」が削除された理由と今後の支援は。

答 難病患者の相談支援体制が整ったため、総合計画への記載を整理した。今後、保健所など関係機関と連携し、相談支援を行っていく。（健康推進課長）



受け手側に配慮した文面へ改善を（イメージ）

問 障害福祉サービス等の行政文書は、利用者の心情に配慮した表現へ改善を。

答 案内文書は事務的な表現で、改善の必要性がある。見直しできる文書は利用者目線で文面ができた第2速やかに対応する。（社会福祉課長）

問 難病患者及び家族向けホームページの情報提供、案内の充実を。

答 難病患者向けの、記事はホームページに掲載していないが、新たに掲載し、外部リンクや添付資料も分かりやすくする。（健康推進課長）

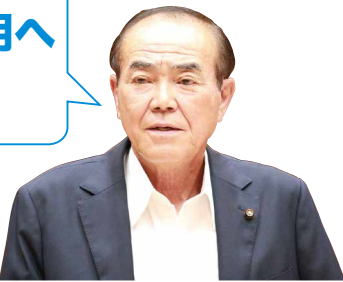
問 ホームページ等、分かりやすい情報発信を。

答 今後、指摘を踏まえ、市民サービスの向上と職員のキャリアアップにつながる組織づくりを進める。（市長）

はしご車の共同運用へ向けて



丹生谷 美雄 議員



問 はしご車の購入時期、定期点検、オーバーホールの間隔と金額、更新計画は。

答 平成26年に1億4691万円で購入し、保守点検が年間50万円、5年毎のオーバーホールが約4000万円、10年後に更新予定である。

問 はしご車の出動数や市内の中高層建物の総数は。

答 現在までの出動は7件、建物総数は136棟である。



平成26年に購入したはしご車

問 はしご車の整備要件に、中高層建物の棟数等が定められているが、出場から到着までが30分未満の場合、単独整備を要しないとされている。単独運用と共同運用の効果は。

答 単独運用の効果は即応性、共同運用の効果は消防力の強化と財政の負担軽減が見込めることから、共同運用は有力な選択肢と考えている。（消防長）

鳥獣害への取り組み

問 被害額や捕獲実績、また豚熱の感染症の状況は。

答 令和7年度の被害額は641万円

学校運営協議会の協議状況は



たかす ひろいち 議員
高須賀 広一 議員



問 ①学校運営協議会の協議状況は。

答 ①現状と課題は。②統廃合に関する意見等を教育委員会に提出すること。③職員のオブザーバー参加は。④公立幼稚園等への設置検討は。

答 ①登下校の見守り活動や学校行事等について協議を行っている。②基本方針等の承認が形式的であることや各学校間での取

り組みに熱量の差があると感じられる。③制度の趣旨上、意見や要望を教育委員会として受け取ることとは馴染まない。④地域主体の主旨から差し控えたい。⑤学校関係者評価委員会が役割を担っており、検討は行っていない。（教育長）



高齢者等ごみ出しサポート

問 ①申し込み状況、回収方法等支援体制は。

答 ①支援中の56世帯に職員2人が利用者のご自宅へ出向き、対面での個別回収を行っている。②地域や関係機関と連携強化に努め事業を推進していく。③現時点において現行の基準を見直す

問 ①申し込み状況、回収方法等支援体制は。

答 ①支援中の56世帯に職員2人が利用者のご自宅へ出向き、対面での個別回収を行っている。②地域や関係機関と連携強化に努め事業を推進していく。③現時点において現行の基準を見直す

重点支援地方交付金で中学校給食費無償化を



こじま けんぞう 議員
小島 建三 議員



問 国は令和8年度から小学校給食費を無償化した。国の重点支援地方交付金を活用し、中学校の給食費無償化を

答 国は令和8年度から小学校給食費を無償化した。国の重点支援地方交付金を活用し、中学校の給食費無償化を

答 中学校給食費に必要な額は年間約5700万円。重点支援地方交付金に恒常的財源として見込めず、一般財源による財政負担が継続して生じるため、引き続き保護者に負担していただきたい。



子どもの食を支える学校給食センター

上水道基本料金減免の半年間延長を

問 ナフサ危機、物価高騰から市民の暮らし、営業、農業を守る市の対策は。

答 ナフサ危機、物価高騰から市民の暮らし、営業、農業を守る市の対策は。

問 現在の小学校給食費無償化のため、国の「給食費負担軽減交付金」の不足額はいくらか。不足額について保護者負担をなくす考えはないか。

答 不足額は、年間約280万円。法令上の学校給食費の基本的な考え方に変更がないことから、不足分は引き続き保護者負担をお願いする。（給食センター所長）

Eグループ



高齢者に対して、家族だけでは話題も尽きるため、地域のサロンやイベントに参加し交流できる環境を作ることが大切である。

介護職経験者としては、施設に入所する際は家族の理解が重要であるため、介護が必要になる前に家族と十分に話し合いをしてほしい。

免許証を返納した場合に、外出する機会を減らさないために、松山市が実施している「お出かけ支援」のような公的支援をお願いしたい。

Dグループ



介護予防には、健康診断後の運動継続が極めて重要でウォーキングなどで体重や血圧の改善を実感し、冬場の課題を乗り越えつつ、地域や個人の場で継続する意識が大切。

リハビリによる全身の筋力維持も不可欠で、心理的な抵抗があっても長期的な視点で取り組むべき。

社会参加や仲間との交流は活動継続の大きな支えとなり、経験伝承と世代交代も介護予防と地域活力維持に繋がる。

Gグループ



高齢者は「今日用がある。」が大切。「高齢者だからもいい。」「できなくてもいい。」ではなく、社会に出ていくことが大切。

サードプレイスでは、おしゃべりする、笑って帰ることが大事。介護するうえでもこういう場所があってよかった。サードプレイスのような場所がもっとあればいいと思う。

市への要望として、各公民館の前にベンチを置くなどして、集まっておしゃべりができる場をつくってほしい。

Fグループ



本人や家族への支援を強化することが重要であり、高齢者や支援が必要な方が安心して暮らせる地域を実現するための支援を充実させて欲しい。

高齢者や独居の高齢者孤立を防ぐ地域づくりとして、地域での見守りや声かけを通じて困りごとを早期に把握する環境づくりを進めることや、必要な介護・福祉サービスを利用しやすい仕組みの整備を求める。

今後、市民の皆様から出された意見や感想を参考に、議会としてできることを協議していきます。

次回開催に向け、一人でも多くの皆様に参加していただけるよう、内容等についてさらに検討してまいります。

第1部3月定例会の報告（質疑応答内容）、第2部市民の意見を聴く会（グループごとのご意見）の詳細は、市のホームページへ掲載しております。こちらのQRコードからも見るができます。



第4回 議会報告会



東温市議会「第4回議会報告会」を4月17日（金）午後7時から中央公民館において、23人の市民の皆様のご参加をいただき、開催しました。

第1部では、総務産業建設・文教市民福祉各委員長による3月定例会の報告を行い、それに対して参加者からの質疑を受けました。

第2部では、東温市社会福祉協議会の仙波直也様に「介護予防」をテーマに講演をしていただきました。その後、参加者が7グループに分かれて意見交換を行いました。

各グループでの主な意見

Bグループ



2ヶ月に1回開催されるサロンでは、体操教室などを通じて楽しく体を動かしており、多くの方が「人と触れ合う場」として積極的に参加し、地域の絆が深まっている。

バランスの取れた食事を心がけており、早食いを避けてゆっくりと、1日3食欠かさず摂取するように努めている。

健康マージャンに取り組んでいる。頭を使うため心地よい疲労感がある。

Aグループ



介護予防の5つの柱（習慣・運動・社会参加・健診・かかりつけ医）は、知っているが十分できていない。

介護予防は特別なことではなく、日々の生活習慣の積み重ねが将来の安心につながる。

地域の集まりやサロン活動など、人とのつながりが健康維持に役立つ。

口腔ケア（歯や口の健康）は、全身の病気予防や食べる力の維持につながる。

Cグループ



70歳を過ぎて体力の低下を実感し、散歩やスポーツ大会、カラオケ、サロンなどへの参加が大切だと感じている。

人と会い、話すことは介護予防に極めて重要であり、外出や役割、交流が健康につながる。そのためサロンへの参加促進や声掛けを行い、社協と連携した講師派遣や企画の工夫にも取り組んでいる。また、お互いに助け合える関係づくりが大切である。



人シリーズ

創業100年超の伝統と 新たな挑戦を大切に

野間商店
野間の
盛太 さん
(横河原)



sakura
Select
EHIME TOON

野間商店は、先代の代で創業から100年を超える店となりました。私は4代目となりますが、家業を手伝いはじめて10年以上となります。長年続いてきた、皆様に愛していただいている味を残すことも大事にしていますが、新しい味にもチャレンジして



SAKURA select 選定品
陽光桜とら巻

みたいと思い、さくらセレクトの商品開発に取り組みました。はじめはうまくいきませんでした。が、担当の方と相談しながら今の形となりました。これからも、昔からの味を守りつつ、新しい味・商品も生み出していきたいと思っています。

9月定例会のお知らせ(予定)

日	月	火	水	木	金	土
8/23	24	25	26	27	28 開会 総務・文教 委員会	29
30	31	9/1 一般質問	2 一般質問	3	4 質疑 予算委員会	5
6	7 調査日 (総務)	8 調査日 (文教)	9 総務委員会 分科会	10 文教委員会 分科会	11	12
13	14	15	16 予算委員会	17 閉会	18	19

本会議 議場での会議

※総務委員会は、総務産業建設委員会
文教委員会は、文教市民福祉委員会を略して記載

議会インターネット 中継

市のホームページで議会開会中、生中継がご覧になれます。

また、過去の録画中継もご覧になれます。



東温市
イメージキャラクターいのとん



市議会ページ

過去の議会だよりが

こちらからスマホで読めます。



議会だよりの一覧

編集後記

青空がまぶしく、田畑を渡る風や川のせせらぎに、夏の訪れを感じる季節となりました。

本号では、6月定例会の内容を中心に、市政の動きや議会での議論を分かりやすくお届けします。

私たちは、市民の皆様と議会をつなぐ架け橋でありたいと考えています。これからも、読みやすく親しみやすい『議会だより』を目指してまいりますので、ぜひご一読いただき、皆様の声をお聞かせください。

(大西 良也)

発行責任者 亀田 尚之
議会だより編集委員会

委員長 永井 大介
副委員長 大西 良也

委員 渡部 一恵
安井 浩二

小島 建三
高須賀 広一

森田 和幸
高須賀 啓治

浜田 瑠華